

**株式会社 松屋 2月売上速報**

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	-31.6	銀座店の2月の売上高は、前年に対して32.4%減となりました。その要因として、免税売上高において①春節期間のズレ(前年2/4-10、本年1/24-30)により前年に対して5%減 ②新型コロナウイルスの影響により、主に中国からのお客様の売上が大きく減少し、インバウンド全体の売上高は前年に対して約7割減となりました。また、上記免税売上高の減少に加え、大型催事の開催ズレの売上欠落(その影響度合いは約9%減)も加わり、銀座店全体の売上高は前年を下回りました。 浅草店の2月の売上高は、前年に対して15.3%減となりました。主力となる食品において保存食品等が堅調に推移するも、銀座店同様に海外からのお客様で賑わうエリアにおける新型コロナウイルスの影響も要因となり、浅草店全体の売上高は前年を下回りました。

※ 上記「銀座本店」の数値は、「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。

※ 「2月売上報告」は、3/13(金)15時の開示を予定しております。

(ご参考)

銀座店	-32.4	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。
浅草店	-15.3	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。